県県央農林事務所　2024年度　優秀技術者表彰特集

2024年11月5日

県県央農林事務所

ごあいさつ

県県央農林事務所長
飛田　聡志

令和6年度県営土地改良工事施工技術者表彰を受賞されました皆様に、心よりお祝いを申し上げます。

今回受賞された方々は、令和5年度に完成した工事の中で、施工、品質、出来映えなどにおいて特に優れた成績を挙げられた技術者でございます。

土地改良工事は、農業者の財産を扱うという特殊性から、設計図書に基づく施工はもとより、農業者や周辺住民に配慮しながら工事を進める必要があります。円滑な地元調整に努め、工事を立派に完成させたことは、熱意と高い技術力の賜物であり、深く敬意を表するものであります。

受賞された皆様には、今後とも技術の研鑽に努められますとともに、ますますご活躍されますことをご祈念申し上げます。

優れた技術力、的確な施工管理が高評価

金城 光一郎 氏

◎県央農林事務所表彰

【受賞対象工事】
畑地帯総合整備事業柳河地区第1034－1A、下坪橋下部工事（水戸市柳河町）

総合建設業
東洋工業株式会社

代表取締役会長　尾曽正人
代表取締役社長　尾曽賢和

本社　水戸市袴塚1－4－17
電話　029(225)1231㈹
FAX 029(227)5695

石﨑 秀明 氏

◎県央農林事務所表彰

【受賞対象工事】
県営かんがい排水事業那珂川沿岸地区第0183－1A・第0183－0A、渡里支線管路その2工事（茨城町上石崎）

特定建設業
株式会社 涸沼建設工業

代表取締役会長　野口秀英
代表取締役　田中弘美

本社　茨城県東茨城郡茨城町上石崎3948
電話　029(293)7607㈹
FAX　029(293)7620

いばらきデザインセレクション2024

52作品受賞、建築関係も多数

いばらきデザインセレクション2024の選定結果がこのほど発表された。20周年を迎える今回は、過去最多となる144件の応募があり、このうち大賞（20周年特賞）1件、知事選定5件、選定37件、奨励1件、シリーズ選定8件が栄誉に輝く。空間・建築部門では、港町のW造2階建ての元酒屋を改修した「ナミトツキ－大洗の民泊ダイニング－」が知事選定となった。

表彰式は12月20日に開催予定。

そのほか建設関係の受賞作品は次の通り。

【知事選定】
（空間・建築部門）
◆hut N（tomb ow architects、合同会社スナバ）
◆千波のいえ（nack le design of fice）
◆農園 GRANN GATE Cafe グランベリー大地（andHAND建築設計事務所）
◆八郷の家（エム・スタイル一級建築士事務所、渡辺建工）
◆石岡明照保育園（Live Haus 建築設計所、高橋建築構造設計室）
◆街の風景を彩る建築と庭「Ten to Sen（暮らし図、テントセン）
◆経年劣化の家（宮本建築アトリエ）
◆高橋つづら店（一級建築士事務所アトリエ）

知事選定（空間・建築部門）
「ナミトツキ －大洗の民泊ダイニング－」

（ソーシャルデザイン部門）
◆877Stand（ターバン）
◆サイクルステーション サカタ（坂田園芸、フロッグ）
◆かすみがうら古民家リノベスクール（いばらき古民家活用協議会、かすみがうら市役所、筑波大学加藤研究室、筑波大学建築・地域計画（山本幸子）研究室
◆「アイショウ」一日ひと組の宿（ワポーター）（コンテンツ・情報デザイン）
◆筑波山ゲルクランピング～筑波山の自然とモンゴルの魅力に触れる～（合田建築計画事務所）
◆HOTEL（TEN）（一般社団法人MUSUBITO）

【シリーズ選定】
（空間・建築部門）
◆Cooperate Lounge（ZOZOBASEつくば2）（シオ建築設計事務所、ZOZO）（ソーシャルデザイン部門）
◆「咲くカフェ Flower」そして「咲くカフェタウン」（咲くカフェ合同会社）

一層の労災防止対策を

久慈川緊急治水対策河川　安全協議会で確認

大野所長

熱心に耳を傾ける参加者たち

国土交通省久慈川緊急治水対策河川事務所（大野宏之所長）は7日、工事安全協議会を那珂市総合センターらぽーるにて開催した。事務所職員、現場代理人または監理技術者、管理技術者等が出席。関東地方整備局管内の工事事故の対策や現場での安全・盗難対策の取り組みなどを確認した。

大野所長は「冬季を迎え、現場の作業環境は厳しいものになっていく。より一層、現場における健康管理、安全管理に留意いただき、労働災害の防止に努めてほしい」とあいさつした。

同事務所工務課の遠藤利行建設専門官が、工事事故の現状と対策、工事事故発生後の報告、現場における安全・盗難対策の取り組み、交通誘導員の注意点、盗難対策（敷き鉄板から砕石への変更）を説明した。

さらに茨城労働局労働基準部健康安全課の杉山課長補佐が「建設業の労働災害防止」について講話を行った。

東日本保証

若者向け現場PR動画

夜間トンネル工事を紹介

東日本建設保証は、映像作品の新シリーズ第1弾を同社ユーチューブチャンネルで公開した。タイトルは「update #1 福島 夜間トンネル工事」。寿建設（福島市、森崎英五朗社長）が施工するトンネル改修工事を通して、工事現場がアップデートされているところを放映している。

動画では、スマートフォンを使った安全管理や、巨大な建設機械など、建設業におけるDXの浸透や製品・工法の進化を紹介している。再生時間は8分。

現場代理人が研修

県常陸太田工事　Webexなど

積極的な参加者たち

梅原支部長

鈴木所長

県常陸太田工事事務所（鈴木敬所長）は11日、現場代理人研修会を常陸太田合同庁舎にて開催した。Webexを活用した取り組みや県土木部施策の最近の動き、土木工事書類標準化ガイド・検査書類限定工事（工事成績評定要領）、施工でのお願いなどの講義を行った。その他、発注者監督員と受注者現場代理人との意見交換を行い、有意義な研修会となった。

冒頭、鈴木所長は「支部員の皆さんや市内において建設業に携わっている皆さんが、さらなる技術の向上に精進され、より質の高い施工に努めていただきたい」とあいさつ。

来賓を代表し県建設業協会太田支部の梅原基弘支部長は「働き方改革、担い手確保と、両輪の施策を十分理解してご協力をお願いしたい。研修会を経て、引き続き技術の研さんに努め、現場環境の向上と魅力ある建設業界への一躍を担ってほしい」と話した。

研修では、同事務所道路整備課の金澤隆介係長がコラボレーションツール「Ri-Pass」と「Ri-Pass」について説明。次長兼道路整備課の幸加木健課長が県土木部施策の最近の動きについて話し、青山瑞明駐在検査監が土木工事書類標準化ガイド・検査書類限定工事（工事成績評定要領）と「施工でのお願い」に関して説明した。

電子版　ツイッター
ネット上で最新情報発信中
株式会社日本工業経済新聞社 水戸支局
http://www.nikoukei.co.jp/mito/